

「勇気づけのピアノレッスン」 No.15

＝「褒める」ことのデメリットとは＝

前回、「褒める」ことを続けていくと、子どもは褒められるような行動だけを人前でできるようになってしまう恐れがあると書きました。中には、褒めてもらえないと、ひどくがっかりしたり、もっとエスカレートすると、褒めてもらえないことに腹を立てたりする子どももいることを、私は実際に多く見てきました。これは、自分がしたいことをするのではなく、人に褒められたいがために、本当はしたくないことをしているとも考えられます。「褒める」という行為は、どこか「おとなの言うことを聞かせる」ため、つまり、子どもを操作する手段のように感じたりすることはないでしょうか？ いわゆる「アメとムチ」の「アメ」に相当すると考えることもできるかもしれません。

＝「褒める」ことは、「上から目線」的な関係＝

例えばあなたが生徒だったとして、先生が素晴らしい演奏を聴かせてくださった時、その先生に向かって「よくできた。よくやった。偉いね。」と言うのでしょうか？ 何か違和感を感じるのではありませんか？ 先生によっては、そういう言葉かけを喜んでくださるかもしれませんが、生徒にこんな風に言われたら、きっと多くの先生は苦笑いをされるのではないかと思います。場合によっては「馬鹿にしないで！」と気を悪くされてしまうかもしれませんね。つまり「褒める」ということは、アドラー心理学的に解釈すると「上から目線」であり、「支配の関係」になるということなのです。

＝「支配関係」からの卒業＝

また、「褒める」ことと「罰を与える」こととは、一見正反対のようにも見えますが、実は根本は同じなのではないかと考えます。「アメとムチ」も、「褒めると叱る」もおとなから子どもへの一方的な関係とも言えるのです。子どもを育てる時、かつてはこの「支配の関係」に基づくことが多く見受けられました。でも、アドラー心理学を実践すれば、もうこのような手段は必要がなくなります。「褒める」でも「叱る」でもない「勇気づけの方法」をアドラーは提案しているのです。

松井美香

元気と笑顔がトレードマーク「勇気づけの音楽家」・音楽指導者・教育カウンセラー・「藤沢勇気づけの会」代表。東京音楽大学ピアノ専攻卒業。
 <HP>～松井美香ピアノ教室～ <http://matsuimika-piano.net/> ※体験レッスン受付中
 <Facebook> <https://www.facebook.com/mika.matsui.94>
 <ブログ>「勇気づけ 100 の指導法で子どもと親の自己肯定感を育てる」 <http://ameblo.jp/makeeachangewithlove>
 ※保護者・指導者向け勇気づけセミナー随時開催

あなたの想いがとどく 発売中 愛のピアノレッスン

著：江崎光世、バジル・クリツァー、岩井俊憲 手記：松井美香



目次 ●対談 1 江崎先生の教室で起こる奇跡

お話◎江崎光世 聞き手◎岩井俊憲

●対談 2 心と身体をときほぐすレッスン

お話◎バジル・クリツァー 聞き手◎岩井俊憲

●手記 ある教室のささやかなサクセスストーリー

書き手◎松井美香

■四六判/224頁/本体価格 1,300円(税別)

「勇気づけのピアノレッスン」
おんがく通信で人気連載中!



編集部のつぶやいたー!

GW目前! 子どもたちも予定がいっぱいみたいなので、ゆっくり楽器の練習でもしようかな? ギター、ピアノ、ドラム...どれにしようかな? (ま)

Tsubuyaitter..... follow me!
 twitter [@gakken_music](https://twitter.com/gakken_music) 日々のよしなしごとや最新情報をツイートしています!

学研 おんがく通信

学研 おんがく .net <http://gakken-publishing.jp/ongaku/> twitter @gakken_music
 電子書籍ストア 学研 BookBeyond <http://bookbeyond.jp/> Facebook gakken.music

Web版も
ある☆
バックナンバーが
閲覧できる!
ウェブならではの
情報が満載!

5月号

Gakken

株式会社学研パブリッシング 音楽事業室
〒141-8412
東京都品川区西五反田 2-11-8 16 階
TEL : 03-6431-1220

2015
年
4月
25日

おかげ様で学研おんがく通信は今月号で発行 5 周年を迎えました。2011 年 5 月号からスタート、今月号をいれて通巻第 49 号目です。これからもたくさんのお情報を発信できるよう頑張ります。どうぞおんがく通信をよろしくお願ひ致します。(お)

Spring ~ 春 ♡ 読書のススメ ~

新学期がはじまりましたね! お教室に、新たな生徒さんを迎える指導者のみなさんも多いかと思ひます。今回は、生徒さんがピアノに限らず“音楽がもっと大好きになる!”、また、指導者のみなさんには“指導のヒントになる”...そんな学研の書籍をご紹介します。レッスンの待ち時間などを活用して、ぜひ読んでみてはいかがでしょうか。

教室に通う生徒さんに

●学研音楽まんがシリーズ
伝記 世界の大作作曲家 / 世界のピアノ名曲 10 / 世界のクラシック名曲 10 (監修: ひのまどか)

誰もが知っている作曲家や名曲を題材にした短編漫画を収録しています。作曲家の年表や知識を深めるコラムも満載で、作曲家や名曲への理解を楽しく深めることができます。物語となった名曲などを収録した CD 付きです!

●青島広志の楽器のおはなし (著: 青島広志)

「ピアノ以外の楽器のことも知りたい!」そんな生徒さんにおすすめの 1 冊です。楽器を知ればもっと音楽は楽しくなります! テレビやラジオなどでおなじみの青島広志氏の解説とイラストによる楽しさ満載の楽器ガイドです。

●ベートーヴェン 4 コマ劇場 運命と呼ばないで (著: NAXOS JAPAN 画: IKE)

笑いあり! 涙あり! のベートーヴェンの 4 コマ漫画です。舞台は 1801 年、ウィーン。ピアニスト志望の 16 歳の少年、リースは、ベートーヴェンへの弟子入りを志願して扉を叩くが…。ピアノ学習者や指導者のみなさんにお馴染みの作曲家、チェルニーやクレメンティも登場します。指揮者の佐渡裕氏推薦!
 「運命と呼ばないで」特設ページ http://naxos.jp/special/no_unmei

ピアノ指導者のみなさんに

●あなたの想いがとどく 愛のピアノレッスン

(著: 江崎光世、バジル・クリツァー、岩井俊憲 手記: 松井美香)
 生徒離れに悩むピアノ指導者のみなさんに向けて、レッスンの新アイデアや、生徒とのコミュニケーション法の数々をご紹介します。ピアノ指導者のカリスマ江崎光世先生、吹奏楽指導の新星バジル・クリツァー先生のお二人と、アドラー心理学カウンセラー岩井俊憲先生の対談集です。

憧れのピアノ名曲に出会いたい! みなさんに

●あなたも弾ける! ピアノ曲ガイド (著: 青島広志)

レッスンでぜひとも出会っておきたい曲や「憧れの曲」に近づくために習得しておきたい曲を、アナリーゼ付きで紹介。楽曲の構造を知る手助けのほか、作品の背景にも触れることができます。収録作品は 300 曲以上!

●ポケット判 新選 ピアノ名曲 120 (全 6 巻)

(選曲協力: 江崎光世 編: 編集部)
 今も昔も愛される定番の名曲に加え、近年ピアノ教育現場で人気のある 120 曲を厳選し、3 つのレベルにまとめた、同名名曲集の CD 付きポケットサイズ楽譜です。楽譜を図として認識できるので、勉強用にも最適!

*すべて学研パブリッシング刊

選曲に
便利な
ポケット
楽譜

ピアノの森から

田丸信明先生のすてきなオリジナル曲をご紹介します

第 12 回

先日、さる音楽教室の発表会で「森のかもつれっしゃ」(『びあのどリーむ』第 4 巻に掲載)の演奏を聴きました! 白いドレスを着た女の子が一所懸命に弾いていて、微笑ましかったです。シュッシュッポッポ、シュッシュッポッポと刻む左手の和音に右手が鳴らす汽笛の音...と、曲想がとても明快で楽しめます。ちなみにこの曲は、「ムジカノーヴァ」誌(音楽之友社刊)の昨年の 5 月号特集「楽譜出版社が提案! 発表会のオススメ曲」に推薦した曲です。今年も同じ特集があるそうです!(か)

Lento

大人のレッスン

Lesson.9

黒田篤志 くらだ・あつし
1973年生まれ。早稲田大学修士課程修了。日本アマチュアピアノコンクール7位入賞。出版社にて楽譜と書籍の編集を担当。現在小山市で、大人のピアノ教室「Lento レント」を主宰するかたわら、フリーの編集者、ピアニストとして活動中。
http://ameblo.jp/pianote0519/

黒田先生があなたの質問にお答えします！

ピアノの先生の皆さま、大人の生徒の皆さま、日々レッスンの中でお困りのことはございませんか？黒田先生が皆さまのお悩みにお答えいたします。どんな些細なことでもOKです。お気軽にご質問くださいませ！

質問は、おんがく.net内のレッスンQ&Aコーナーまで♪
http://gakken-publishing.jp/ongaku/hiroba/lesson/rule.html



最初から最後まで、ある程度のテンポでとおして曲を弾けるようになったら、曲の最終的な「仕上がりのレベル」を設定してもらいましょう。レベルには以下の3つがあると私は考えています。

- ①楽しみとして個人的に弾く
- ②いつか誰かに聴いてもらう
- ③発表会など人前で演奏する

「仕上がりのレベル」が決まったら、それぞれのレベルに応じてその後の取り組みかたを定め、実践してもらいます。

①のレベルに設定した場合は、あまりストイックに取り組んでもらう必要はありません。曲を仕上げるには時間と労力がかかりますから、そのエネルギーは、より大切な場で演奏する曲を仕上げることに注いでもらうようにしましょう。

日常の気晴らしや、いろいろな曲を探ることなどがこのレベルですから、あまり完成度にはこだわらないほうが無難です。場合によっては最初から最後まで弾く必要もないかもしれません。

②はレパートリーを増やすことにつながります。ピアノを弾くことに慣れてくると、①の立場で弾いているだけでは物足りなくなってくるはず。曲をよい形に仕上げ誰かに聴いてもらいたいという欲求が湧いてくるのです。そのためにはしっかりと土台が必要です。前回までにお話ししてきたことは、この土台部分を作る段階に相当します。

しっかりと土台が作られた曲を数曲ストックしておけば、③のレベルへの移行がスムーズになるでしょう。ほかの曲に取り組んでさらにストックを増やしてもらったり、より土台部分をしっかりとさせるために細部を確認してもらったりするとよいと思います。

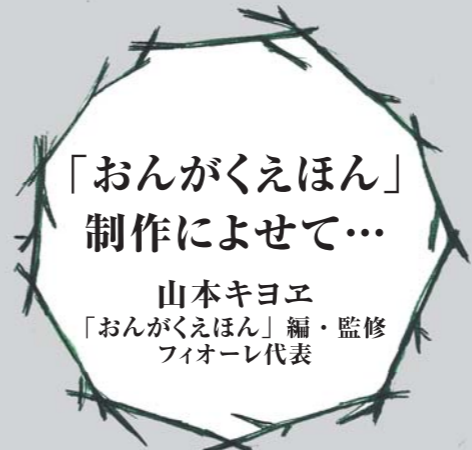
③の設定をした場合は、おそらく人前で演奏する予定などが決まっているはず。土台がしっかりした曲を、細かく仕上げていきましょう。音色、演奏会場での響きなどを考慮して、実際の演奏でやってみたいことを具体的かつ大きめに盛り込んでいきます。

①や②と異なる点は、期日が決まっていることです。運命の日が近づいてくるプレッシャーを味わうのは苦しいかもしれません。しかし、人前でパフォーマンスすることによって得られるものは確実にあります。そのためのリハーサルを何度もするような感覚で曲に取り組んでもらうとよいのではないのでしょうか。

今回お伝えしたかったことは、「仕上がりのレベルはひとつではない」ということ。なんでも完璧に仕上げるといえるのはよくありません。大人の方は、経験上このあたりの勘所はご存じのようですが、ピアノになると完璧を求めてしまうことが多く、挫折の要因になりかねません。ご自身の人生経験から得られた教訓を生かしていただくこと、そして目的に応じた最終形をめざしていただくことが肝心です。

黒田篤志

えほんをつくろう。おんがくはじめよう。 ^{おとく}こころを育む“音育”教材、ついに誕生！



山本キヨエ 編・監修 フィオーレ 編

あなたがつくる おんがくえほん

えがく、ぬる、さがす、ならす、シールをはる…
絵本を作りながら、音楽を始めよう！
子供たちの感動を、そのまま音楽への興味につなげる「おんがくえほん」の誕生です。

新発売

おもちゃのぼうけん

2歳6ヶ月くらいから

※「マラカス」のペーパークラフト付き

せがいのたまご

3歳くらいから

※「ゆびマラカス」のペーパークラフト付き

やまのおんがくかい

3歳6ヶ月くらいから



「おもちゃのぼうけん」「せがいのたまご」各48ページ
「やまのおんがくかい」52ページ
各：本体価格1,200円（税抜）

今月のあかね先生

「丸子あかね先生ってどんなひと？」

Q 家族構成を教えてください！

A パパ（夫）と2人の息子（高2と中2）の4人家族です。息子たちは部活をやっているので、ごはんの準備、洗濯…そしてレッスンと、毎日大忙しです（笑）

→みんなお話が大好きで、あかね先生に話したくて先生の取り合いになるそう。そして、パパが一番最後になっちゃうんだとか。パパ、がんばって…!

Q 趣味は何ですか？

A お弁当づくりですね。息子たちのお弁当の献立を考える時間は楽しいです。ちなみにうちは冷凍食品は一切使わないのがこだわり♪それから、2時間ドラマが大好き！よく刑事ものや病院もののドラマを録画して、お掃除の時に流しています。

→得意料理は、和風ロールキャベツだそう！おっと危ない、よだれが垂れるところでした…。お弁当は学校のお友だちからも大評判だとか♪

このコーナーも早いもので5年が経ちました。この節目の年に、読者のみなさまに改めて丸子あかね先生を知っていただきたく、新コーナー「丸子あかね先生ってどんなひと？」を不定期で掲載いたします。担当者（ゆ）が、あかね先生の素顔に迫ります！

Q 好きなアーティストを教えてください。

A GReeeeNや嵐が好きです。最近に関ジャニも気になる♡思い出の曲は、嵐の〈サクラ咲ケ〉。息子の受験期によく聴いていました。合格発表の日も、会場へ向かう車の中でずっと流していました。

→合格発表の時には、本当にサクラが咲いたとのこと！思わずホロリとしてしまいました♪

今回は先生がピアノをはじめたきっかけなどをお尋ねします。お楽しみに！

プロフィール●丸子あかね

桐朋学園大学演奏学科ピアノ専攻卒業。大阪芸術大学非常勤講師。一般社団法人全日本ピアノ指導者協会川越支部長。かわごえ時の鐘ステーション代表。ピティナ・ピアノコンペティション課題曲選定委員/審査員/ステップアドバイザー。「あかねピアノ教室」主宰。



つむりの練習手帳

つむりの本番がいよいよ近づいてきて、明日が発表会、明後日がコンクールです。これからつむりは勉強がいそがしくなるので、今までよりピアノの練習を減らすんだって。だから明日、明後日と心残りがないようにきちんと弾けるといいなあと思っています。でもほくは修学旅行でいけないんだけど。がんばってね！（トホホお兄）

つむり現在の楽譜

- ☆ハノン・ピアノ教本
- ☆ボリフォニー・アルバム
- ☆海の日記帳
- ☆こどものソナチネ

編集部チョイスおすすめの1曲

ぼくたちたんけんたい（轟千尋）

レベル:☆☆☆☆

2小節の単純なくりかえし演奏に、素敵な伴奏が付いています。わくわく心を躍らせている“たんけんたい”を、イメージしてください！

掲載楽譜
ちいさなおんがくかい2

